

昭和八年中福岡地方農民組合の情勢

- 1、一般情勢
- 2、各派農民組合の現状
 - a、日本農民組合九州同盟會
 - b、全農福岡縣聯合會（總本部派）
 - c、全農福佐聯合會（全國會議派）
 - d、福岡縣下農民組合一覽

昭和八年中福岡地方農民組合の情勢

1、一般情勢

福岡地方の農民組合は、最近では昭和三年以來左翼に全國農民組合と、右翼に全日本農民組合との兩派が對立してゐたが、昭和六年に至り中央の影響を受け、左翼に全農全國會議を支持する全農福佐聯合會と、右翼に日農九州同盟會とがあり、其の間介在した筑後農民組合外二團體が昭和七年十月に合同して全農（總本部派）福岡縣聯合會を結成したので茲に左右中間の三團體が相對峙することゝなつた。而して日農九州同盟會は國社黨の結成さるゝや舊社民黨を離れて之が傘下に走つたが、本年六月更に皇道會に轉向したので、左右中間三派對立の勢は一層明瞭となり、各々其の特異の指導精神に基き果敢なる日常闘争を展開してゐるのであるが、本年末現在各派の勢力は次の